

2つの資料をくらべてえらぼう

小6/2つの資料（意見・データ）をくらべて、正しい説明を2つえらびましょう

なまえ

ひづけ

1 制服についての2つの意見を よんで、正しい説明を2つえらびましょう。

資料1

Aさんの意見：制服があれば毎朝服を選ぶ手間がなく、学校に集中できる。みんなが同じ服なので気持ちも一つになる。

資料2

Bさんの意見：私服のほうが自分らしさを表せる。季節や体調に合わせて自由に選べる点もよい。

- 1 Aさんは制服の利点として服を選ぶ手間がないことを挙げている。
- 2 Bさんは制服に賛成している。
- 3 Bさんは私服の利点として自由に選べることを挙げている。
- 4 Aさんは私服をすすめている。
- 5 2人は同じ立場である。

2 2つの国のごみの量（1人1日あたり）を よんで、正しい説明を2つえらびましょう。

資料1

みどり国：ごみの量 900g・リサイクル率 50%。

資料2

あおぞら国：ごみの量 1100g・リサイクル率 30%。

- 1 あおぞら国のほうが1人あたりのごみが多い。
- 2 みどり国のほうがリサイクル率が高い。
- 3 あおぞら国のほうがリサイクル率が高い。
- 4 みどり国のほうがごみの量が多い。
- 5 2つの国のリサイクル率は同じである。

2つの資料をくらべてえらぼう【こたえ】

小6/2つの資料（意見・データ）をくらべて、正しい説明を2つえらびましょう

なまえ

ひづけ

答えと、たしかめるところ

1 答え：1・3

A=手間がない利点(資料1)、B=自由に選べる利点(資料2)。Bは私服支持、Aは制服支持で、立場は反対。

2 答え：1・2

あおぞら1100>みどり900(1)、みどり50%>あおぞら30%(2)。リサイクル率はみどりが高く、ごみはあおぞらが多い。

読み取るコツ

意見の資料では、それぞれが「何を大切だと考えているか（立場）」を読み取ります。

データの資料では、数の大小や割合を正しく比べます。反対の選たくしに注意します。

2つの資料をくらべてえらぼう

小6/2つの資料（意見・データ）をくらべて、正しい説明を2つえらびましょう

なまえ

ひづけ

1 2つの発表（読書について）を よんで、正しい説明を2つえらびましょう。

資料1

はるかさんの発表：読書の時間が長い人ほど、文章を書くのが得意な傾向が見られた。

資料2

たくみさんの発表：読書の時間と運動の得意さの間には、はっきりした関係は見られなかった。

- 1 はるかさんは読書時間と文章を書く力に傾向があると述べている。
- 2 たくみさんは読書時間と運動に強い関係があると述べている。
- 3 たくみさんは読書時間と運動にはっきりした関係は見られなかったと述べている。
- 4 はるかさんは読書は文章力と関係ないと述べている。
- 5 2人はまったく同じ調査結果を述べている。

2 2つの時代の道具（洗たく）を よんで、正しい説明を2つえらびましょう。

資料1

昔：たらいと洗たく板を使い、手でこすって洗った。多くの時間と力がかかった。

資料2

今：洗たく機に入れてボタンをおすだけ。その間に他のこともできる。

- 1 昔は手で洗い、多くの時間と力がかかった。
- 2 今は洗うのに昔より多くの力がかかる。
- 3 今は洗たくの間に他のこともできる。
- 4 昔は洗たく機を使っていた。
- 5 昔も今も同じ方法で洗っている。

2つの資料をくらべてえらぼう【こたえ】

小6/2つの資料（意見・データ）をくらべて、正しい説明を2つえらびましょう

なまえ

ひづけ

答えと、たしかめるところ

1 答え：1・3

はるか=読書と文章力に傾向(資料1)、たくみ=読書と運動は関係見られず(資料2)。たくみは強い関係とは言わず、はるかは関係ありとし、調査は別。

2 答え：1・3

昔=手で時間と力(資料1)、今=間に他のこともできる(資料2)。今は力がかからず、昔は洗たく板、方法は異なる。

読み取るコツ

意見の資料では、それぞれが「何を大切だと考えているか（立場）」を読み取ります。

データの資料では、数の大小や割合を正しく比べます。反対の選たくしに注意します。

2つの資料をくらべてえらぼう

小6／2つの資料（意見・データ）をくらべて、正しい説明を2つえらびましょう

なまえ

ひづけ

1 公園の使い方についての2つの声を よんで、正しい説明を2つえらびましょう。

資料1

近所の人の声：夜おそくまで大きな声が聞こえて、こまることがある。時間のルールがほしい。

資料2

利用者の声：仕事のあと、夜にしか運動する時間がとれない。夜も使えると助かる。

- 1 近所の人は時間のルールを求めている。
- 2 利用者は夜は使わないほうがよいと考えている。
- 3 利用者は夜に運動する時間をとりたいと考えている。
- 4 近所の人は夜も自由に使うべきだと考えている。
- 5 2つの声は同じ立場である。

2 2つの資料（水の使用量）を よんで、正しい説明を2つえらびましょう。

資料1

ある家庭の1日の水の使用量：お風呂 200L・炊事 80L・洗たく 120L。

資料2

節水の工夫：お風呂の残り湯を洗たくに使うと、洗たく分の水をへらせる。

- 1 この家庭でいちばん水を使うのはお風呂である。
- 2 この家庭でいちばん水を使うのは炊事である。
- 3 残り湯を使うと洗たく分の水をへらせる。
- 4 残り湯は炊事に使うとよいと書かれている。
- 5 洗たくよりお風呂のほうが水の使用量が少ない。

2つの資料をくらべてえらぼう【こたえ】

小6/2つの資料（意見・データ）をくらべて、正しい説明を2つえらびましょう

なまえ

ひづけ

答えと、たしかめるところ

1 答え：1・3

近所=時間のルールを求める(資料1)、利用者=夜に運動したい(資料2)。利用者は夜使いたい側、近所は制限したい側で、立場は異なる。

2 答え：1・3

お風呂200Lが最大(資料1)、残り湯で洗たく分をへらせる(資料2)。最大は炊事でなくお風呂、残り湯は洗たくに、お風呂が最多。

読み取るコツ

意見の資料では、それぞれが「何を大切だと考えているか（立場）」を読み取ります。

データの資料では、数の大小や割合を正しく比べます。反対の選たくしに注意します。